

# 日本定常流ポンプ研究会 2011

世話人挨拶：

2011年度の日本定常流ポンプ研究会は、日本人工臓器学会大会初日の11月25日の午前  
に都市センターにて開催いたします。

本年度は、公募演題と、特別講演、年配者による座談会で構成します。毎年、人工臓器  
学会の演題と重なってしまうことが気がりですので、できれば、今の技術が今後どのよ  
うに実用化されるのか、その見通しなどを紹介していただくとうれしく思います。

座談会には、井街宏先生、三田村好矩先生、高谷節雄先生をお招きしております。

私（梅津）からは、1986年、国立循環器病センター勤務時代に関西テレビが作成した東  
洋紡補助人工心臓の臨床が開始された時の紹介ビデオの抜粋を紹介します。当時、バイオ  
エンジニアが何を目指して研究していたかなどを知ることで、将来何をすべきかが討論で  
きると考えます。

特別講演には東京女子医科大学循環器内科の村崎かがり先生に人工心臓の血液適合性に  
関するご講演をお願いしております。

フレキシブルに会の運営をするつもりですので、どうか皆様のご協力をお願いします。

当番世話人 梅津光生 TWIns (ツインズ) 早稲田大学 先端生命医科学センター長  
〒162-8480 東京都新宿区若松町 2-2  
TEL : 03-5369-7331 / FAX : 03-5269-9062

日時 2011年11月25日(金) 8:55-12:00

場所 都市センターホテル 6階 601 第4会場

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1 TEL : 03-3265-8211

参加費 1,000円

## 1. 募集する演題

一般演題：人工心臓・補助循環等の定常流ポンプに関する演題を募集いたします。

## 2. 応募方法

演題名、発表者（所属施設）、共同研究者（所属施設）、抄録本文の順に A4 用紙 1  
ページ以内に収まるように作成の上、Word ファイルで下記事務局まで電子メールに添  
付の上ご送付下さい。

## 3. 応募締め切り

2011年11月10日(木) 到達分まで（厳守お願い致します。）

## 4. 応募先（事務局）

早稲田大学高等研究所 岩崎清隆 宛

(JSRBP@cls.waseda.jp)